**第５９回登別市市民自治推進委員会　育み部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和４年３月２５日（金）１８時００分～ |
| 開催場所 | アーニス　２階　あえるSTATION |
| 出席者 | （部会長）　　神谷博達（部会員）　　合田美津子、佐藤文子、大坂倫一、磯田大治（読書活動家）松山哲男、高木三千子、須藤和恵、武者正樹、　　　　　　　河上邦子（庁内委員）　重山大介（事務局）　　大越智輝、佐々木健、相馬杏 |
| 欠席者 | （副部会長）　安宅錦也（部会員）　　仲川弘誓（読書活動家）松平孝子（庁内委員）　近藤正嗣 |
| 議題 | 育み部会絵本コーナーについて |
| 配布資料 | 第５９回「育み部会」資料（部会長作成）第１回絵本コーナー開催時の写真、担当者のアンケート　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（事務局作成） |

※読書活動家の方々にもご参加いただき、育み部会絵本コーナーについて協議した。

○会議の要点

（１）育み部会絵本コーナーについて

※１月１５日（土）第２回絵本コーナーの振り返り＜次回に向けて＞

・読書活動家の方が作った折り紙のプレゼントやダイソー前で配布した風船はとても好評であった。

・BGMとして「おかあさんといっしょ」のCDを流していたが、読み聞かせが始まったら、流さない方が良い。

・当日の運営について、育み部会の方や、部会にご参加いただいている読書活動家の方以外でご参加いただける方がいる場合は、最初に自己紹介などが必要であると感じた。

・第１回、第２回を通して、来店者が絵本コーナーに入って来れるような工夫が必要だと感じた。

・絵本コーナーに参加しているスタッフの方々の経験を生かし、子どもだけではなく大人も楽しめるような「読書会」の開催や、絵本コーナーに来たお母さんどうしや、スタッフとの会話、情報交換などが出来ると良い。

・読み聞かせは、読み手と聞き手がいればその都度来たこどもに個別に行うことはできるが、全体の読み聞かせが始まったら個別の読み聞かせは一度休止する必要がある。

・絵本コーナーに子どもが来たくなるような、「何かがあるから行きたい」という　ものが必要。

・アーニスに買い物に来た人を呼び込むだけではなく、最初から絵本コーナーに来てくれる人を増やす工夫が必要である。

・３時間の絵本コーナーの中で、メインイベントの時間も必要。

・魅力づくりのため、プレゼントを用意したり、スタンプラリー・絵本ラリーをするのはどうか。

・白菊幼稚園で、１００冊チャレンジというものをやっていたことがある。１００冊読めたら景品や賞状などを渡す。

・絵本コーナーで、読み聞かせ以外にいろいろな活動をするのは良いことではあるが、当初の目的から趣旨が外れてしまってはいけない。

・絵本にあわせて何かをするのはどうか。塗り絵や折り紙など。

・絵本コンシェルジュのような人にも来てもらうのはどうか。

・絵本をおすすめするのは簡単なことではない。

・保護者にも絵本を読んでほしい。

・絵本の交換会をするのはどうか。

・４月１６日の絵本コーナーは「おはなしぽけっと」が読み聞かせを開催する。

また、総合福祉センターから「布おもちゃ」を借りて来場者に遊んでもらう予定。

（２）その他

なし

（３）次回の育み部会について

　　日時：令和４年　４月２５日（月）１８：００に開催

　　場所：アーニス２階　あえるSTATION